

日本労働年鑑 第58集 1988年版
The Labour Year Book of Japan 1988

第三部 労働組合の組織と運動

II 労働組合全国組織の動向

1 全日本民間労働組合連合会

4 国際活動

国際活動の方針

国際活動に関する方針は、運動方針の「その五」として、結成大

会で提案された。これは、「国際社会における役割と責任を自覚し国際労働運動を推進する」であり、「国際労働運動はICFTUを通じて展開することを原則」とし、ILOや経済協力開発機構・労組諮問委員会(OECD・TUAC)など関係諸機関との連携を強めていくことが示されている。

国際自由労連へ加盟

結成大会では、第四号議案として国際自由労連への加盟について提案された。その「提案内容」は、(1)国際自由労連に加盟する、(2)国際自由労連アジア太平洋地域組織(ICFTU—APRO)に加盟する、(3)国際自由労連加盟組織連絡協議会(ICFTU—LC)に参加する、(4)加盟日は一二月二〇日とする、(6)一二月一九日以前に加盟している組織は、前項の日付で加盟形態変更手続きをとる、などである。

この提案は、組合員数に応じた累積投票を行った結果、有効投票総数五三九万四五四五票、代表代議員による総投票数五三八万五九三〇票、棄権二組織(新運転、全国自労)八六一五票で、賛成五一七万七三七票、保留二万四一九三票(全国金属、全電力、全自交労連)反対ゼロで成立要件の三分の二を満たしたため可決され、ただちに加盟申請がなされた。

日本労働年鑑 第58集 1988年版

発行 1988年6月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

****年**月**日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1988年版(第58集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)